



3
2匹のワンちゃんも快適になった空間で伸び伸び。傷が付きにくいフローリングで走り回っても大丈夫。



2
リビング・ダイニングは6帖分のスペースを増築。自然光がたっぷり入る明るい空間になりました。



6
新しくなったキッチンは、ダークな色合いが落ち着いた雰囲気を出しています。



5
離れの工房で制作した大作のひとつ。独学で学んだとは思えないほど腕前はプロ級。



4
リフォームを機に、窓枠にはめられたステンドグラス。住まいのセンスがぐっとアップしています。

数年前に、自宅の隣に空いた築33年の中古物件を購入。ご夫婦がそれぞれ趣味を楽しむ「離れ」として活用していました。しかし、母屋の方の日当たりをもっとよくしたいということから、この度、離れを解体しようという決意。商業施設で開催されていたリフォーム相談会でマリナホームと出会い、そこでさっそく相談しました。話しを進めていくなかでマリナホームがまず提案したのは、「解体しないで、離れを活かしてみようか」ということ。せつかくある家をどうせなら活用して趣味の部屋を充実させ、かつ日当たりを良くする方法を考えてみようというプランを磨き上げていきました。そうして生み出されたのが、2軒をつなげるという新しい発想のK様邸。母屋の日当たりをよくするため、離れの一部を壊して減築し、代わりに母屋のリビングを6帖分ほど広げること。光の入りやすい空間が誕生しました。母屋と離れをつなぐ中間のスペースにはウッドデッキを設置。ロフト風に仕上げられており、階段を上ると青空を望む大パノラマが広がります。建材には耐久性の高いアイアンウッドを使用。割れ、反り等の狂いが少なく、雨風に強いのが特徴です。「リフォーム完成後、さっそくウッドデッキでビールを飲みました」と、ご主人も笑顔で話してくださいました。奥様は20年ほど前から独学でステンドグラスを習得。手がけた作品は、このリフォームを機に家の随所に飾られ、住まいの印象をぐっと引き立てています。

リビングに光を取り入れるため、母屋は増築し、離れを減築。風景を望めるウッドデッキも特徴的。



2軒を一つにつなぐ柔軟なアイデアが満載 趣味を楽しむ遊びのスペースも充実

●戸建て【全面リフォーム】

Reform Data
糸島市 K様邸 (築年数/母屋16年 離れ33年)
オーダーの内容/LDK、ウッドデッキ、外壁の塗装、キッチン、各室内装、トイレ、バルコニー増築
家族構成/60代ご夫婦、娘さん
工期/約2か月
予算合計(税込)/約1,180万円

1
母屋と離れを結ぶ2階建てのウッドデッキ。晴れた日は、大らかに広がる風景を愛でることができます。